

計画策定企画書

		企画書提出日	令和 7 年 9 月 29 日	
計画名	青森市高齢者福祉・介護保険事業計画 第 10 期計画	計画期間	令和 9 年度～令和 11 年度	
		部・課	福祉部 介護保険課、高齢者支援課	
上位目的	青森市総合計画基本計画			
計画区分	☒ I-1 ☐ I-2 ☐ I-3			
策定理由	本計画は、老人福祉法第 20 条の 8 第 1 項及び介護保険法第 117 条第 1 項の規定に基づき、3 年を 1 期として市町村に策定が義務付けられた老人福祉事業の供給体制の確保及び介護保険給付の円滑な実施について定める計画である。 来年度をもって第 9 期計画の計画期間が終了することから、新たな計画を策定するものである。			
策定効果	本計画の策定に当たって推計する人口構成の変化や介護ニーズの動向、介護需要の見込み等を踏まえ、地域の実情に沿った介護サービス基盤の整備を進めるとともに、医療、介護、介護予防、住まい及び日常生活の支援に関して、具体的な取組や目標となる指標を設定し、各施策を進めることで、地域の包括的な支援・サービスの提供体制（地域包括ケアシステム）の充実を図る。			
スケジュール	R7. 9 策定の可否を庁議決定 R7. 12～R8. 3 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査・集計（65 歳以上：7,500 人、40 歳～64 歳：1,000 人、計 8,500 人 いずれも要介護 1～5 の方を除く） R7. 12～R8. 3 在宅介護実態調査・集計（在宅の要介護・要支援認定者 1,500 人） R7. 12～R8. 3 事業者向け実態調査・集計（①介護人材、②居所変更、③在宅生活改善） R8. 8 高齢者福祉専門分科会臨時委員の委嘱（非公募） 〃 高齢者福祉専門分科会①（アンケート調査結果、現計画のフォローアップ） R8. 10 高齢者福祉専門分科会②（計画素案） R8. 11 計画素案を庁議報告 〃 民生環境常任委員協議会へ素案報告 R8. 12 わたしの意見提案制度（パブリックコメント） R9. 1 高齢者福祉専門分科会③（パブリックコメント結果、計画案） ⇒計画案を決定 R9. 2 計画案を庁議報告 R9. 3 市長決裁により計画決定（計画策定）※条例改正議決後			
附属機関	設置の有無	☒ 有 ☐ 無	青森市健康福祉審議会 高齢者福祉専門分科会	
アンケート	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	実施時期	令和 7 年 12 月	対象者数 8,500 人
	在宅介護実態調査	実施時期	令和 7 年 12 月	対象者数 1,500 人
	事業者向け実態調査	実施時期	令和 7 年 12 月	対象事業者数 800 団体
関連部局	税務部（介護予防・フレイル予防の推進、介護保険料収納率の向上）、市民部（消費者被害の防止、交通安全教育の推進）、保健部（健康づくりの推進）、都市整備部（高齢者に適した住まいの確保）、教育委員会事務局（生きがいづくり・社会参画の促進）等			
その他				

【参考】策定に要する経費・財源（※可能な範囲で記入）

経費	6,290 千円	《内訳》・委員報酬 314 千円（8.7 千円×12 人×3 回） ・介護予防・日常生活圏域ニーズ調査委託料 5,757 千円 ・在宅介護実態調査費用 219 千円（郵便料 164 千円、返信用封筒 55 千円）
特定財源	千円	《内訳》
一般財源	6,290 千円	